



いしはら りょうあ
石橋 杏優ちゃん^②
R1.8.12 生 (伊方 東古門)



たけもり みう
竹森 心結ちゃん^②
R1.8.8 生 (赤池 高尾)



かど たゆうま
角田 悠真くん^②
R1.8.8 生 (神崎 星ヶ丘)



くはら おうた
久原 旺大くん^①
R2.8.31 生 (赤池 大和町)



ありよし ことな
有吉 愉柳くん^①
R2.8.7 生 (金田 本町)



いながき そうた
稲垣 湊太くん^①
R2.8.4 生 (伊方 東ヶ丘)



いわもと とあ
岩本 透空くん^③
H30.8.22 生 (金田 堀川)



たけした りんたろう
竹下 鈴太郎くん^③
H30.8.20 生 (伊方 職員区)



ふくとみ かつし
福富 勝志くん^③
H30.8.6 生 (伊方 西古門)



なかたに ゆい
仲谷 唯愛ちゃん^③
H30.8.4 生 (弁城 方城団地)



まつおか なつみ
松岡 夏美ちゃん^③
H30.8.1 生 (伊方 鶴ヶ丘)



くらいしし げんと
倉石 元心くん^③
H30.8.1 生 (伊方 鶴ヶ丘)



わたなべ れいあ
渡邊 麗唯羅くん^②
R1.8.26 生 (市場 8の5)



かわかみ ゆめ
川上 夢芽ちゃん^②
R1.8.21 生 (金田 平原団地)

ふるさとの地震を学ぶ防災教室が開催

→町防災担当の中野主任事が解説



7月1日に方城中学校で、過去の災害や避難方法を学ぶ防災教室が開催されました。授業には、2年生の61名が参加。生徒の

岩松樹香さんは「防災への意識が高まりローリングストック法など自分でもできる対策をしていきたい」と感想を述べました。

1年間かけて将来の持続可能な農業学ぶ

→実習で土作り学ぶ今永さん中央



有機農業など持続可能な農業を学ぶため、町が入学金などの一部を助成し、今永明徳さん(上野)が4月からアグリガーデン

スクールに入校しました。オンライン授業(座学)や朝倉市で実習を受けるなど1年間かけて知識や技術を習得します。

笑顔募集中!

- 申込期限は毎月お誕生月の前月10日(土・日・祝日の場合は翌開庁日)。9月生まれのお子さんは8月10日(四)までに写真またはデータを提出してお申込みください。(締切厳守)
- ▶ 広報係 ☎22-7766

※7月号より、写真が昨年のもものとなったため、今月号にて再掲載します。



ながすえ みずき
永末 瑞季ちゃん^②
R1.7.25 生 (弁城 上弁城)



よしだ いと
吉田 衣杜ちゃん^③
H30.8.28 生 (金田 宝見)



はやかわ りんと
早川 颯心くん^③
H30.8.28 生 (神崎 小豆団地)

地元沿線駆け抜ける4代目「マクセル号」

→マクセル(株)の皆さんと平筑河合社長



町内に工場を構えるマクセル(株)は、平筑のラッピング列車を新装し、除菌消臭品・オゾネオを冠した4代目「マクセル号」の運行

を開始。マクセル(株)・高木佳仁さん(写真左)は「地域貢献や地元社員のやる気向上につながれば」と目を細めました。

秋の収穫へ祈り込め弁城小が芋の苗植え

→自然に囲まれた弁城小独自の授業



弁城小の1・2年生29人は、6月24日に芋の苗植えを行いました。事前準備や植え方の指導などで地元住民が協力。

子どもたちは秋の収穫に向け「大きくなってね」と声かけしながら、穴に植えた苗に優しく土をかぶせていました。

清掃ボランティアで町も心もきれいに

→町内の少年野球4チームも参加



ボランティア連絡協議会(葛原会長)による中元寺川・彦山川流域の一斉清掃が6月27日に行われました。総勢118人で

可燃ごみ37袋、不燃ごみ22袋のごみを回収。ポイ捨ては環境を壊していることを学び、意識の変化につながりました。

「農業新聞」の購買数急増で全国8位獲得

→農業委員と結果報告し喜び共有



全国農業新聞の購買数が前年比から30%増加した町農業委員会(山口会長)が、全国8位の全国農業新聞普及拡張特別優

秀賞を受賞。農業新聞推進委員長の木村幸治さんは「地域農業の発展のため普及活動に励みたい」と抱負を語りました。